

9月に入り、ほし組さんも落ち着いた生活を迎え、ようやく穏やかなリズムが戻ってきました。畑では赤く色付いた「乙女リンゴや姫リンゴ・紺色のシュガープラム 赤い唐辛子や秋茄子・ナツメ、」園庭では「膨らみ始めた栗やふで柿・ブドウ」などが季節の味を教えてください。

子どもたちは、毎日のように丸くてつるつる光る泥だんごづくりに挑戦する子や小さな手で“ようしゅやまごぼう”の赤い実をつぶしてかわい



いコップに入れる色水遊びやお母さんの真似をしておもちゃの包丁で葉っぱを小さく切っておもちゃのお皿やコップに入れて、ままごとごっこに夢中になる子、夏の名残りがんばって鳴いているセミを捕まえたり、抜け殻を集めてお菓子の空き箱に入れて、一つ一つのセミの抜け殻に番号を付けて沢山の数を数える遊びを楽しむ子たちで盛り上がっています。

本日、グループごとに役場のところのポストに「おじいさま・おばあさま」への招待状を出しにでかけました。来週にはお手元に届くことと思いますので、楽しみにしていただけましたら嬉しいです。



本日韓国・テグ市より 21 名の保育園の先生方が視察に来られました！

通訳の方を通して、こどものもりの子どもが自分で考えながら活動に取り組んでいる姿、みんなのために進んでお手伝いをしている年長児さんをはじめ子どもたちの姿、そしてこすもす組やちゅうりっぷ組の子どもたちも交えて過ごしている姿に驚き、韓国での取り組みの参考になったようです。子ども主体の姿やクッキングコーナーでのおもてなしや先生たちのていねいさに驚きと感激の様子でした。韓国のお土産を子どもたちにいただきました。



さくらルームでの話し合い



ランチルームでお菓子のプレゼント



全員での記念写真

ふれあい広場に向けて

隣の松伏第二小学校では今月 24 日(日)に運動会があります。園から見える校庭では少しずつ練習がはいまっている姿が見られます。これから散歩の折には見せてもらう機会をたくさん持って、子どもたちがこどものもりの「ふれあいひろば」への期待に繋げていきたいと思っています。

年長児さんは年長児だけでの集まりの機会を持って、ふれあい広場に向けて何やら「秘密の話し合い」を始めています。楽しみですね。外あそびのコーナーにはこれから玉入れポールを用意し、コーナーの中で先ずは興味を示した子から楽しんでいきたいと思っています。造形コーナーでは先生たちのコンサートをきっかけにして楽器作りも始めていきます。そこでご家庭に太鼓にできるような「缶類(粉ミルク缶やお菓子などの缶)」がありましたら、来週中にお持ちいただけましたら助かります。

【ふれあいひろば説明会 9月21日(木) 午前10:30～・午後5:30～の2回】